企業・団体名（　山梨信用金庫　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・当金庫では『コンプライアンス規程』を制定し、人権の尊重、職員の働き方、法令やルールの厳格な遵守を掲げ差別しない体制を構築し、経営陣が積極的に関与している。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・当金庫では就業規則にハラスメントの禁止を明記し、それに伴う『職場におけるハラスメントの防止に関する規定』を制定し、ハラスメントの防止に努めるとともに、相談窓口を設け対応を図っている。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・労働基準法等を遵守し、就業規則に就業時間、休憩及び休日を明記し、長時間労働是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている。 ・過度な長時間労働が行われないよう、職員の勤務状況を担当部署が検証し、経営陣が積極的に関与している。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・当金庫では現在外国人労働者の従業員はいないため、日本人および外国人の区別はしていないが、すべての従業員が適切な処遇を受けられる態勢の構築を行っている。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・当金庫では就業規則に職員の安全衛生に関し必要な措置を講ずると明記し、それに伴う『衛生管理規定』を制定し、職員の安全と健康を確保し快適な職場環境の確立を図っている。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・当金庫では『ストレスチェック制度実施規定』を制定し、メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するとともに職員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるよう努めている。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・当金庫では『定年退職後の再雇用制度に関する規定』、『嘱託規程』を制定し、７０歳まで雇用申請を可能とし、高齢者の就業機会拡大を図っている他、『女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画』を定め、職員が男女問わず能力を発揮し活躍できる職場を目指している。また経営理念にやりがいと成長を実感できる職場づくりを掲げ、すべての職員が活躍できる環境を目指している。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・当金庫は令和２年に『健康経営宣言』を制定しホームページの掲載等を通じ周知を図り、健康経営の推進に取り組んでいる。また、２０２２年度より健康経営優良法人の認証を受けている。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・当金庫では職務や役割に応じた研修体系の整備と実施や通信教育の受講を通じ能力開発、教育訓練の機会を提供しているほか、公的資格取得や、業務に関する資格試験の推奨等を行い人材の育成に努めている。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・パート職員の就業規則を制定し公正な待遇の確保を図るほか、本人の希望、適正を考慮の上、パート職員から嘱託職員、正職員への転籍を可能としている。								○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・DX推進による電子媒体の活用を図り、紙などの廃棄物の削減に努めている。										○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・電気使用量を細かく把握し、その結果を踏まえた省エネ計画の策定と推進を行っている。							○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・庫内でSDGsに関する委員会を設け温室効果ガス排出量の削減についても実施を検討していく。							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・業務においては有害化学物質を使用していない。			○			○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・業務において直接生物多様性や生態系に影響を与える活動は行っていないが、SDGsの取組を通じ生物多様性に配慮していく。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・各部店における節水に努めている。						○										
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	・ISO１４００１等は取得していないが、環境マネジメントにかかる部署を立ち上げ環境問題へ取り組んでいる。			○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・ディスクロージャー、金庫ホームページ等で取組状況を開示している。												○				
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・再生エネルギーの設備計画に対する相談や融資の支援を行っている。							○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・ポスターやパンフレットを植物由来のインクを利用する等小さなことでもできることから取り組みを進めている。												○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・古本の回収、制服やカバンの回収等に協力し３Rの推進に取り組んでいる。						○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・就業規則において汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を定めている他、コンプライアンス研修による社内浸透を行っている。																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・コンプライアンス規定類で行動規範を定めている他、社内研修による教育を行っている。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・各種規定類を通じて知的財産を保護するよう、適正な取り組みに努めている。また必要に応じ顧問弁護士等専門家の意見を踏まえ対応していく。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・『個人情報保護宣言』を定めホームページで公表し、「個人情報の取得・利用、正確性の確保、安全管理等」を厳格に扱う体制を構築している。 ・逐次社内研修を行う等により情報管理ルールの周知徹底を図っている。																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している。																○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	・当金庫のコンプライアンス規程を準用し、必要に応じ取引先との対話を通じた人権侵害防止等の取組状況の確認を行うこととしている。					○			○		○		○	○	○	○	○	○

28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・当金庫で取り扱う商品やサービスについては「商品概要説明ファイル」を店頭に備え付けて対応している他、ホームページに商品内容を掲示し、お客様への提供を行っている。 ・新商品取り扱い時には商品の内容を十分検討したうえで提供することとし、職員に対し商品特性を十分理解させたうえで提供を開始している。			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・顧客の満足度を高められる商品やサービスの提供に努めている。 ・顧客の声を社内共有するための基本方針・体制・ルールを定めておりより良いサービスの提供に努めている。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・SDGsやGXに配慮した商品やサービスの提供を目指している。						○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・特定の社会課題解決をテーマとして地域の各種団体と協力して課題の解決に努めている他、顧客の個別の課題に対した相談業務等を実施している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・信用金庫として営業エリアが地域に限られており、地域とともに行動していくことを経営理念としている。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・地域活動への寄付、行事への参加や、信用金庫の日（毎年６月１５日）のボランティア活動を通じ地域の活動に参画している。 ・ヴァンフォーレ甲府、山梨クイーンビーズ、FCふじざくらなど地域のスポーツ団体への協賛や、ママさんバレーボール大会、小中学生卓球大会等を開催し地域活動に取り組んでいる。				○							○		○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・顧客に対し、ビジネスマッチングの機会提供や紹介制度を利用して地域資源の利用の懸け橋になる活動を行っている。								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・コンプライアンスプログラムを毎年見直し職員に配布の上周知を徹底している。 ・全役職員が定例的にコンプライアンス研修を実施している。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念を明文化し、会議実施時や朝礼時に確認している。 ・経営者が適時、経営理念、経営目標を社員に伝え共有を図っている。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・コンプライアンスプログラムを毎年見直し職員に配布の上周知を徹底している。 ・全役職員が定例的にコンプライアンス研を実施している。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・担当部署の業務分掌を明文化しており、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関する担当、専門部署など体制は整備されている。																○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・法令順守、環境安全管理、労働環境に関する規定類は整備されており、それぞれのリスクに対する対応の整備もなされている。																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	・『山梨信用金庫行動綱領』を定め、信用金庫の社会的使命と公共性の自覚と責任、地域社会とのコミュニケーション、人権の尊重、環境問題への取組等に積極的に取り組むこととしている。具体的行動施策はディスクロージャー誌に公表している。																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・総代の皆様、各自治体、各種団体等のステークホルダーと対話し影響等について連携を図っている。																○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・事業継続計画（BCP）を策定し、それに則り防災訓練等の定期的な訓練を実施している。									○		○		○			○	

43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・経営理念の順守や、事業計画の策定及び取組、取り巻く環境の分析及び対応等を、役員会をはじめ十分に検討の上、持続可能なビジネスモデルの構築を図っている。							○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17